**大阪府公立義務教育諸学校事務職員**

**大阪府立学校実習教員**

**教養考査問題　令和５年　９月２４日実施**

**最終合格発表　令和５年１１月１７日**

〔例題１〕日本国憲法における人権保障に関する次の記述のうち妥当なのはどれか。

１．基本的人権は，天皇からの恩恵として，国民に与えられたものである。

２．国は，法律の根拠があれば，基本的人権に対していかなる制限を加えることも許され

　る。

３．国民は，基本的人権を濫用してはならず，常に公共の福祉のために利用する責任を負

　う。

４．基本的人権は個人の権利であるから，会社などの法人には保障されない。

５．基本的人権が私人同士の間で侵害された場合，裁判所は，憲法の基本的人権の規定の

　いずれについても，私人間の関係に直接適用して紛争を解決する。

【正答：３】

〔例題２〕次のうち，下線部分の漢字が正しいのはどれか。

１．不要な擬惑を招く言動は避けるべきだ。

２．まずは斬定的な企画案を作成する。

３．彼は別の話を前後の脈酪なく始めた。

４．お世話になった人にお歳慕を贈る。

５．壮年期に入り，ますます仕事に打ち込む。

【正答：５】

〔例題３〕正方形の紙を用意し，図Ⅰのように紙の表側に１６等分する線を引いた。この

　紙を五つの紙片に切り分けたとき，そのうちの三つが図Ⅱのようであったとき，残りの

　二つとして妥当なものをア～エのうちから選んでいるのはどれか。

ただし，紙は裏返さないものとする。

図Ⅰ 図Ⅱ

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

ア． イ． ウ． エ．

１．ア，イ

２．ア，ウ

３．ア，エ

４．イ，ウ

５．イ，エ

　【正答：３】

〔例題４〕人権に関する記述として, **誤っている**のはどれか。

１．大阪府では，「おおさか男女共同参画プラン（2021－2025）」を策定し，「男女共同参画社会の実現に向けた意識改革」など４つの重点目標を掲げ，誰もがいきいきと活躍できる男女共同参画社会の実現に向け, 施策を推進している。

２．大阪府では，2019年３月に策定した「第４期大阪府ホームレスの自立の支援等に関する実施計画」に基づき，国，市町村その他関係機関と連携し，総合的かつ計画的にホームレスの自立支援施策を実施している。

３．大阪府には，韓国籍・朝鮮籍の人が多く暮らしており，その中には差別を避けるため, 本名ではなく日本名（通名）で生活する人もいる。

４．厚生労働省の指針では，職場におけるパワーハラスメントとは，職場における優越的な関係を背景として，業務上必要かつ相当な範囲を超えた言動により，労働者に身体的な苦痛を与える行為をいい，精神的な苦痛を与える行為は含まれない。

５．えせ同和行為とは，同和問題を口実として高額な図書や機関紙を売りつけたり，寄付金，賛助金・融資を強要するなど，不当に利益を得る行為をいう。

【正答：４】